



CLINICBOARD



クリニック／診療所の
経営指標の把握・来院管理 (PRM)
集患対策までトータルに対応する
新たな経営分析ソリューション



GOOD DESIGN
AWARD 2018

CLINIC BOARD (クリニックボード)とは

クリニックのドクターから ヒアリングを繰り返して開発された 経営分析・増患マーケティングシステム

今まで把握できなかったり、把握するのに手間と時間のかかっていた自クリニックのデータをCLINIC BOARDでは、簡単に把握することが可能になります。また、重要指標を定量的に把握することで、クリニック経営の改善施策を検討し実行することが容易になります。



**GOOD DESIGN
AWARD 2018**

2018年度グッドデザイン賞受賞

CLINIC BOARDは世界4大デザイン賞のひとつともいわれる『GOOD DESIGN AWARD (グッドデザイン賞)』を受賞いたしました。審査員からも『クリニック・開業医は、診療だけでなく様々な役割を担っている。そのような多忙なクリニックや開業医向けの経営管理ツールとして「全体最適化」を目指している点を評価した。経営管理ツールとしてのシンプルなUI/UXと、開業医に特有の患者の属性やカルテなどの連携情報が適切に選択され、丁寧に融合されている点も評価された。』とコメントを頂きました。

CLINIC BOARDは、レセプトデータを活用した初のクリニック向け経営分析・CRM支援システム(特許出願中) ※当社調べ

当サービスはクリニック(診療所)向けの経営分析・CRM(カスタマー リレーションシップ マネジメント)支援システムとして、初めてレセプトデータ活用による特許を出願しました。電子レセプト(オンライン申請・CD-ROM)で申請されている医療機関(現在は98%以上の医療機関がオンライン申請されています)であれば、CLINIC BOARDをご利用いただけます。

CLINIC BOARDを使うメリット

1 医師の負荷を減らし、 医療の質・経営の質を向上させる

一人何役もこなすクリニックの医師の負荷を減らすために、医療従事者が簡単に利用できる最先端のIT化・効率化の仕組みを実現し、経営業務の負担を下げ、医療に集中できる環境を作り出すことをサポートします。また、CRMの概念を医療にも取り入れ、患者さんの継続通院フォローや、クオリティオブライフ向上につなげていきます。

2 これまで取得できなかった重要データを 把握して改善につなげる

クリニックにレセコンや電子カルテが普及したものの、経営分析に必要なデータがほとんど見られない、見たい内容に加工するために大変労力がかかる状態でした。CLINIC BOARDでは、ファイルのアップロードだけでシステムで自動解析し、多角的な視点での分析を可能にしました。

CLINIC BOARDの特徴



わかりやすい画面設計

直感的な画面設計で、クリニックの現状把握をわかりやすくサポート。



簡単な手順で、即時に解析/安心サポート

オンライン請求用のレセプトファイルをアップロードするだけで、あとは自動的に状況を解析。サポート体制も万全で安心してご利用できます。



万全なプライバシー保護

大切な患者様のデータは、適切に処理をして使用します。個人情報特定されることはありません。



全ての電子カルテ・レセコンに対応

診療報酬請求(レセプト)をオンライン申請・CD-ROM申請されている医療機関であれば、メーカー問わずご利用できます。

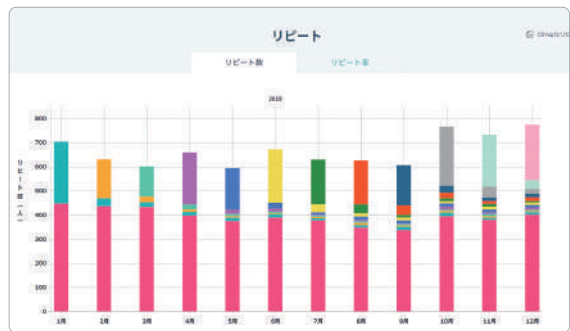
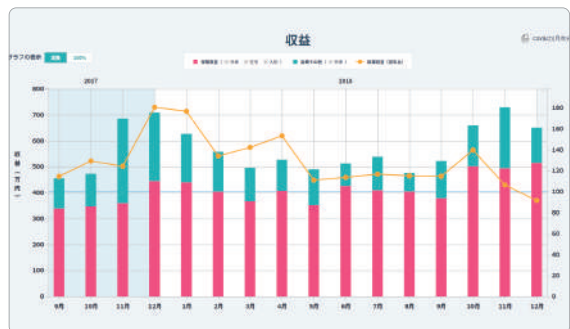
機能について

詳細かつ多彩な経営分析・PRM (Patient Relationship Management) 機能

CLINIC BOARDは、経営指標を余すところなく把握するところから、患者様の来院状況管理 (PRM)・集患対策など詳細かつ幅広い対応が可能です。また、医師でもあり経営者でもある開業医や医療法人の理事長、看護師・医療事務等のスタッフ、プロのコンサルタントなど、多様な利用者ニーズにも対応しています。

4つの主な機能	
基本分析	医業収益 (月次推移、1日あたり収益、診療行為別収益)、患者数 (延べ患者数、1日あたり患者数、新患者、初再診、来院頻度)、診療単価 (診療単価、診療行為別)
特徴分析	保険種別、曜日・時間帯、診療行為詳細、医薬品詳細、レポート
集患支援/PRM	患者リスト抽出、診療圏マップ
簡易集計	診療科別、医師別、自費明細、傷病名別、診療行為別、診療行為グループ別

※自費診療に関してもデータ入力/出力データ取り込みによりデータ管理・分析が可能



さらに日計表を取り込めば、来院時間帯・自費・診療科・医師別などの多彩な分析が可能

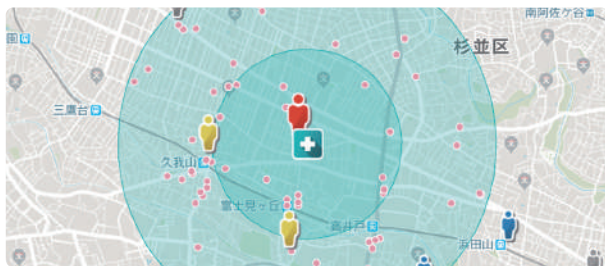
※出力できる内容は電子カルテ・レセコンによって異なります



診療圏マップ

自クリニックの診療圏を把握し、 集患施策の立案・実行・評価を支援

自クリニックの患者様の位置情報と近隣医療機関の情報を把握することで、「どこに進出すべきか」、「何を伝えればよいか」などの戦略を立案することができます。また継続的にモニタリングすることで、結果その地域の患者様が増えたのかについても把握することが可能です。



メリット1 集患強化地域の選定に迷わない

地域別や傷病名ごとの患者来院数が定量的かつ一目でわかるので、どの地域・傷病の集患を強化するかに迷いません。



メリット2 集患施策の効果が定量的に一目瞭然

地域別の新患の増減が定量的に比較できるので、集患コストの費用対効果が一目瞭然になります。

継続通院・定期検査チェック (PRM)

来院候補の患者を自動で抽出 継続通院フォロー機能で医療の質を向上支援

ある傷病や診療行為を行った患者様の来院状況を簡単に把握することができます（例：特定疾患療養管理料の対象患者様の来院状況を確認）。また未来院の患者様については、その要因を確認し、適切なフォローを行うことで、医療の質の向上ならびに患者様の満足度向上が期待できます。



メリット1 慢性疾患（毎月来院）患者の通院再開サポート

特定の傷病に絞ったり、特定の医療行為について再度受診しているか、などの来院状況を簡単に確認することができます。

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	来院していない期間	
2018年11月	1	1	2	2																													来院していない期間
2018年11月	2	1	3	2	1	3																											来院していない期間
2018年11月	1	1	2	2	2																												来院していない期間

メリット2 定期検査の再受診促進

前回（1年前など）に検査を受診してから、翌年の検査受診状態を簡単に把握することができます。

利用者の声

Q CLINIC BOARDの導入を決めた理由を教えてください

佐々木：昨年7月に診療所をリニューアルし、その際に電子カルテも導入しました。経営判断に用いる数字は自分でExcelで管理していたのですが、電子カルテを導入しても、その状況は変わらず、何か良いツールがないかと探していました。他社のシステムも実際に使いましたが、自分が作れるレベルと変わらないと感じていました。そのような状況でCLINIC BOARDの案内をもらって実際に画面を見てみたら、分析項目も多彩であり、視覚的に分かりやすかったので、ほとんど迷わずに決めました。

Q 実際に使われてみていかがですか？

佐々木：データのアップロードも簡単で、メールや電話のサポートもあるのでスムーズに導入できました。リニューアルと言っても新規開院に近い状況でしたので、来院された患者さんがどの程度残ってくれているか「リピート」指標で可視化して確認することができて良かったです。数字を見て患者さんが想定よりも継続して来院されている状況を確認できて安心しました。その他、これまで自分が管理してきたような項目は簡単にぱっと確認できていますし、これがあれば、コンサルにお金を払わなくても、ある程度、自分で解決策を導きだせると思います。



PROFILE

佐々木 洋 (ささき医院 副院長)

診療科目：内科・外科・消化器内科・肝臓内科
所在地：〒168-0081 東京都杉並区宮前1-14-10
URL：https://sasaki-iin.jp/

ご利用イメージ

1. 重点指標の確認
2. 継続通院フォロー
3. 病名と管理料の件数チェック
4. 院内ミーティング
5. 今後の事業計画検討
6. 広告コストの見直し
7. スタッフシフトの見直し など

スマートフォン・タブレット端末でもご利用できます

CLINIC BOARDは同時に複数の端末(PC・スマートフォン、タブレット端末等)からアクセスして利用することも可能です。院内や医療法人内での会議資料の代替としてご活用頂いているケースも多いです。



詳細は、下記よりお気軽にお問い合わせください

✉ info@clinicboard.jp

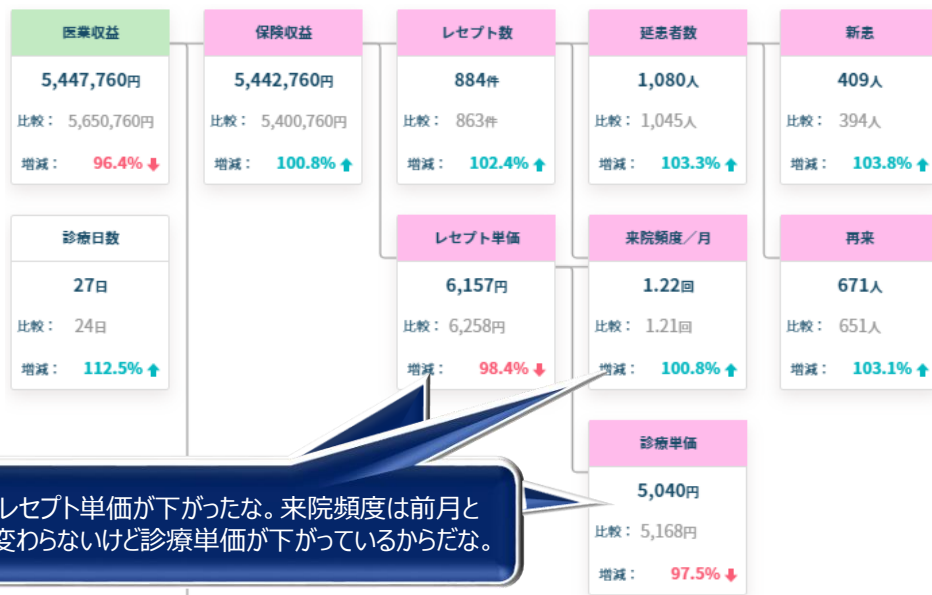
☎ **03-5333-6056**

営業時間：10時～18時(土日・祝日、年末年始を除く)

CLINIC BOARD公式サイト ▶ <https://clinicboard.jp>

医業収益の要因分析機能

医業収益UP/DOWNの要因がどの指標なのか把握できます。
⇒注力(改善)すべき指標が明確になり、次の打ち手を検討しやすくなります！



継続来院チェック

コロナ禍で来院しなくなった患者さま、定期的に通院してほしい患者さまの絞り込みができます。
⇒電話やDMなどで来院フォローをすることで集患が可能です！

定期検査チェック

定期検査対象の患者さまの抽出ができます。
⇒電話やDMなどで来院フォローをすることで集患が可能です！

継続来院チェック

15人 / 85人中
が来院していません
(過去12ヶ月の実績 61万円)

※抽出条件：特定疾患療養管理料（診療所）、1ヶ月来院なし

[リストを見る](#) [条件設定](#)

定期検査チェック

19人
のチェック対象者がいます
(検査月の実績 31万円)

※抽出条件：超音波検査（断層撮影法）（胸腹部）、12ヶ月前受診

[リストを見る](#) [条件設定](#)

患者リスト（診療日数）

No	カルテNo	新患年月	最終来院年月	2018/01	2018/02	2018/03	赤背景月の来院条件	患者メモ
1	00481	2016/05	2018/02	1	1		特定疾患療養管理料（診療所）	2018/12 転居
2	4159	2016/05	2018/02		1		特定疾患療養管理料（診療所）	1/10 電話でご連絡し、ご本人とお話し済
3	6676	2016/05	2018/02		1		特定疾患療養管理料（診療所）	1/20 定期検査のダイレクトメール送付
4	6897	2016/05	2018/02		1		特定疾患療養管理料（診療所）	
5	999	2016/09	2018/02		1		特定疾患療養管理料（診療所）	
6	1212	2016/10	2018/02		1		特定疾患療養管理料（診療所）	
7	2538	2017/01	2018/02	1	2		特定疾患療養管理料（診療所）	

特定疾患療養管理料で2ヶ月来ていない患者さまに対して手紙を出してみよう。

診療圏マップ

手作業でやっていた診療圏マップが自動出力されるので、大幅な業務の効率化を実現します。
また、患者様が想定していたエリアから来ているかが確認できます。
⇒エリアを特定したweb広告等で増患対策が可能です！



高血圧の患者はこのエリアからきているのか。
エリア限定のweb広告をやってみよう

医師別・診療科別表示

医師別や診療科別に収益、診療単価、延患者数が確認できます。
⇒医師によってバラバラだった診療単価の平準化が可能です！

○ 集計結果 診療科別 × 延患者数 (2017年7月～2018年4月)

	2017年			
	7月	8月	9月	10月
泌尿器科	82	74 ↓	74 ⇐	87 ↑
内科	737	660 ↓	774 ⇐	820 ⇐
外科	20	23 ↑	6 ↓	7 ↑
小児	89	95 ↑	106 ↑	54 ↓
整形	17	13 ↓	18 ↑	9 ↓
皮膚科	264	251 ↓	240 ↓	186 ↓
合計	1,209	1,116 ↓	1,218 ⇐	1,163 ↓

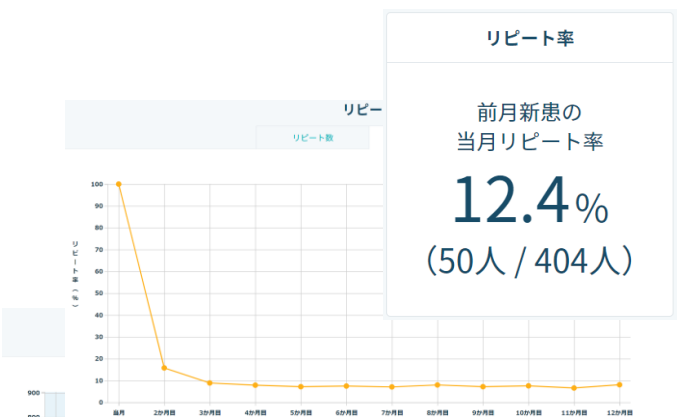
○ 集計結果 医

	2017年			
	7月	8月	9月	10月
担当医A	4,661	4,353 ↓	4,443 ↑	10,100 ↑
担当医B	2,020	-	1,930	-
担当医C	3,300	-	-	-
担当医G	3,300	-	-	-

2診の先生の診療単価が低いな。
検査を増やした方がよいかもかもしれない

リピート率

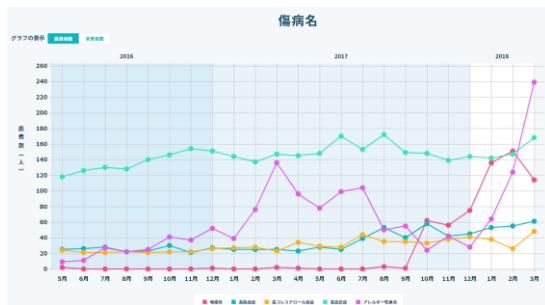
自院の患者リピート率がわかります。
どのくらいファンがいるのか、患者満足度の指標になります。



リピート率が上がってきた。
受付や事務のみんなに見せたら
モチベーションあがるだろうな

傷病別の患者数・診療単価

傷病別の患者数や収益、診療単価、レセプト単価がわかります。
⇒患者の傷病傾向から広告キーワードの絞り込みが可能です！



グラフ	傷病名	延患者数 (人)		診療単価 (円)	レセプト単価 (円)
		当月	前月比		
✓	★ 咽喉炎	114	75.5%	4,729	6,057
✓	★ 高脂血症	61	110.9%	7,350	10,675
✓	★ 高コレステロール血症	48	184.6%	5,194	7,333
✓	☆ 高血圧症	168	114.3%	6,036	7,624
✓	☆ アレルギー性鼻炎	100	100.0%	4,004	5,150

診療している感覚よりも、
高脂血症の患者が多いな

ユーザーインタビュー

医療法人社団 清優会 はなふさ皮膚科グループ

CLINIC BOARDを2019年4月にグループ全体に導入された
花房 火月 先生 にお話を伺いました。



医療法人社団 清優会
理事長 花房 火月 先生

平成23年7月～ 三鷹はなふさ皮膚科開設
平成26年6月～ 新座はなふさ皮膚科開設
平成27年6月～ The Japan Times紙によりアジア
の次世代を担うリーダー100人（100Next-Era Leaders
IN ASIA2015-2016）に選出。
平成27年7月～ 国分寺駅前 はなふさ皮膚科開設
平成28年5月～ 久我山 はなふさ皮膚科開設
平成29年9月～ 志木 はなふさ皮膚科開設
平成31年4月～ The New York Times紙により
Next-Era Leaders2019に選出。

Q. CLINIC BOARDの導入を決めた理由を教えてください。

A. 自由診療の強化など経営改善に取り組んでいる中で、その数値の把握については、スタッフの手作業による集計となっていた状態でした。そんな中でCLINIC BOARDに出会い、2019年2月より2か月間、三鷹院にて無料トライアルさせて頂き、4月からグループ全体（5院）で導入することにしました。

保険診療に関しては見たこともない詳細なデータが簡単な作業で分析できることに驚きました。これまでスタッフが手作業で件数カウントしていた作業も CLINIC BOARD の導入により大幅に削減できています。

Q. 実際に使われてみていかがですか？

A. 保険診療に加えて、これまできちんとしたデータ管理ができなかった自費診療のデータ管理も CLINIC BOARD で実施するようにして、毎月のグループ全体 MTG でも当ツールを活用しています。

グラフや表が多用されているので、非常に見やすく、スタッフからも好評です。

Q. ご要望事項はありますか？

A. 様々なデータが簡単にアップロードできて、統計・分析できるようになると良いと感じています。CLINIC BOARDではなく、電子カルテから取り出せるデータの限界があるのだと思いますが、より詳細なデータ分析ができるように今後もバージョンアップ期待しています。

花房先生、インタビューご協力ありがとうございました！
はなふさ皮膚科様については、下記ご参照ください。

医療法人名	: 医療法人社団 清優会
クリニック名	: はなふさ皮膚科
URL	: https://mitakahifu.com/

ユーザーインタビュー

有明こどもクリニックグループ（東京都）

CLINIC BOARDを2019年4月に全クリニックに導入された
小暮 裕之 先生 にお話を伺いました。



有明こどもクリニック
理事長 小暮 裕之 先生

「笑顔で安心して出産や子育てができる社会を創る」

2010年 有明こどもクリニック 有明院 開業
2016年 有明こどもクリニック 豊洲院 開業
2018年 有明こどもクリニック 勝どき院 開業

2019年以降も毎年クリニックを開院予定

Q. CLINIC BOARDの導入を決めた理由を教えてください。

A. もともとKPI管理ツールを探していたタイミングで日経新聞にCLINIC BOARDが掲載されていて、すぐに問い合わせしました。

トライアルで使ってみたところ、クリニック経営に必要な KPI 管理だけでなく、年間 10 万回以上来院される患者さんの詳細な分析をすることが可能で全院に導入することにしました。画面もすごくきれいで現場スタッフも詳細なデータに感動していました。今後フル活用していくのが楽しみです。

Q. 実際に使われてみていかがですか？

A. グラフやマップも多く使われており、見やすいというのが利点ですね。スタッフも使いたくなるようなUIだと感じています。レセプトデータでここまで詳細に分析できるのは面白いです。月次でKPI管理していくのであれば、これで十分だと思います。

Q. ご要望事項はありますか？

A. 当グループでは毎日NPSを含めて多数のKPI管理を実施しております。最終的にはCLINIC BOARDに日計データも含めて全て集約してKPI管理できるようになれば嬉しいです。頻繁にバージョンアップしているので、今後も期待しています。

小暮先生、インタビューご協力ありがとうございました！
有明こどもクリニック様については、下記ご参照ください。

クリニック名	: 医療法人社団モルゲンロート 有明こどもクリニック
診療科目	: 小児科、小児皮膚科、アレルギー科、内科
URL	: https://child-clinic.or.jp

ユーザーインタビュー

西馬込あくつ耳鼻咽喉科医院（東京都大田区）

CLINIC BOARDを2019年6月に導入された 阿久津 征利 先生 にお話を伺いました。



西馬込あくつ耳鼻咽喉科
院長 阿久津 征利 先生

所属学会：

日本耳鼻咽喉科学会
日本アレルギー学会
日本めまい平衡医学会

資格：

医学博士（平衡機能に関する基礎研究にて取得）
日本耳鼻咽喉科学会 専門医
日本めまい平衡医学会 めまい相談医
嚥下機能評価研修会 修了

Q. CLINIC BOARDの導入を決めた理由を教えてください。

A. 小暮先生からの紹介でCLINIC BOARDを知りました。当クリニックは2018年4月に開院しましたが、経営数値に関しては自分で集計して管理していました。患者さんの来院エリアのマッピングや、経営数値をエクセルで管理していました。

CLINIC BOARDは簡単な作業で本当に詳細な「知りたかったデータ」を確認できると分かった時点で、すぐに導入の意思決定をしました。

Q. 実際に使われてみていかがですか？

A. CLINIC BOARDの各画面も非常に見やすいと感じました。また、詳細な分析をした場合にも対応できる項目の多さも魅力だと感じています。

有料契約移行後に送付される月次レポートもとても良いです。クリニックの経営数値の管理はこれ一つで十分対応できると感じています。

Q. ご要望事項はありますか？

A. 導入の際に話をうかがいましたが、比較機能や統計機能を楽しみにしています。

阿久津先生、インタビューご協力ありがとうございました！
西馬込あくつ耳鼻咽喉科様については、下記ご参照ください。

クリニック名	：西馬込あくつ耳鼻咽喉科
診療科目	：耳鼻咽喉科、アレルギー科
住所	：〒143-0025 東京都大田区南馬込5-40-1 西馬込メディカルビレッジ3階
URL	： https://www.magojibi.jp/

ユーザーインタビュー

おかのクリニック（東京都足立区）

CLINIC BOARDを2019年6月に導入された 岡野 隆利 先生 にお話を伺いました。



おかのクリニック 院長 岡野 隆利 先生

所属学会：

日本麻酔科学会
日本ペインクリニック学会
日本フットケア学会
日本臨床スポーツ医学会

資格：

麻酔科標榜医
ペインクリニック学会認定医
日本体育協会認定スポーツドクター

Q. CLINIC BOARDの導入を決めた理由を教えてください。

A. クリニックの経営について意識を高めていた時期に、セミナーでCLINIC BOARDを知りました。無料トライアルができるということで試してみたところ、詳細かつ多様な経営指標や来院患者分析ができることに非常に興味を持ちました。

また、定期的な検査のフォロー対象患者のリスト自動抽出や、「トリガーポイント注射」「関節腔内注射」等の診療行為の件数が簡単に把握できることが良いです。また、実際に患者さんがどこから来院しているか把握できる「診療圏マップ」も気に入っています。総合的に鑑みて導入を決定しました。

Q. 実際に使われてみていかがですか？

A. 現在、HPを変更したりしながら、新患者を増やすための仕掛けを進めています。過去からの推移が簡単に把握できるので、今の取り組みが上手くいっているのかどうかの判断も容易にできるようになりました。

また、データのアップロードは事務スタッフができるように導入サポートして頂いたので、自分は定期的にデータをチェックするだけで済みそうです。

Q. ご要望事項はありますか？

A. 日計データの管理もできると聞きましたが、当院の電子カルテがMac専用のDoponet Doctorsでデータの取り込みに少し手間がかかりそうなので、日報管理はもう少し先にしようかと思いました。今後のバージョンアップに期待しています。

岡野先生、インタビューご協力ありがとうございました！
おかのクリニック様については、下記ご参照ください。

クリニック名	：おかのクリニック
診療科目	：ペインクリニック内科、麻酔科
住所	：〒123-0841 東京都足立区西新井1-11-4
URL	： http://www.okanoclinic.com/

ユーザーインタビュー

くぼたクリニック松戸五香（千葉県松戸市）

CLINIC BOARDを2019年6月に導入された 窪田 徹矢 先生 にお話を伺いました。



くぼたクリニック松戸五香
院長 窪田 徹矢 先生

所属学会：

日本泌尿器科学会 専門医 指導医

日本医師会認定 産業医

日本プライマリケア連合学会 会員

日本透析学会 正会員

Da Vinci 手術 認定医

日本旅行学会 認定医

Q. CLINIC BOARDの導入を決めた理由を教えてください。

A. 千葉県松戸市五香駅から徒歩3分の立地に2017年11月2日に『くぼたクリニック松戸五香』を開院しました。開院してからこれまで全力で走ってきましたが、クリニックの経営について意識を持ち始めたタイミングで、知り合いの先生からCLINIC BOARDを紹介されました。

Q. 実際に使われてみていかがですか？

A. 実際のデータアップロードはスタッフにやってもらっていますが、簡単な作業で詳細なデータが確認できるのは良いと感じています。スタッフに導入サポートしてもらいましたが、問題なく業務フローとして回せています。また自費の簡単な管理ができるのも良いですね。

様々なデータを分かりやすく、きれいに見せてくれるのはCLINIC BOARDの特徴だと感じます。

Q. ご要望事項はありますか？

A. 特にありません。今後も良い機能をリリースさせてください。

窪田先生、インタビューご協力ありがとうございました！
くぼたクリニック松戸五香様については、下記ご参照ください。

クリニック名	：くぼたクリニック松戸五香
診療科目	：泌尿器科・内科・皮膚科
住所	：〒270-2261 千葉県松戸市常盤平5-17-10 シャルネ96-105号
URL	： https://www.kubota-clinic.info/